

Recette

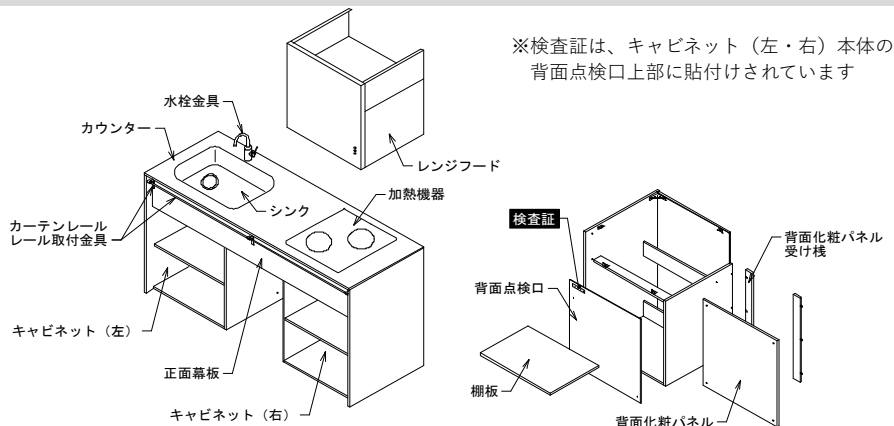
ルセット

キッチン取扱説明書

⚠ 注意

ご使用の前に、この取扱説明書本文にてくる「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みいただいた後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
各設備機器（加熱器具・水栓金具・レンジフード等）には専用の取扱説明書が付属されておりますので必ずお読みください。

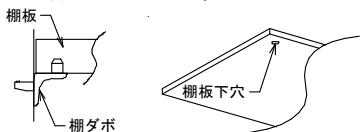
キッチンの名称



各部の使用法

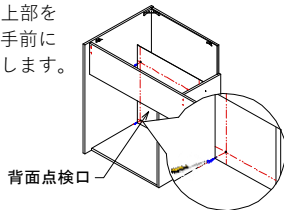
■棚板の取付・取外し方

- ①移動したい棚板上の品物を全ておろして、棚板を上にもちあげます。
- ②棚ダボを移動したい位置の穴へ4個とも差し替えます。
- ③ツメのついた棚ダボを手前に、棚板の下穴に合わせてのせます。



■背面点検口の取付・取外し方

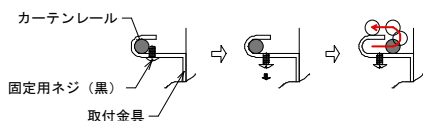
- ①棚板の取外し方によって、棚板を外します。
- ②4カ所で固定されているビスをドライバーを使用し外します。
- ③背面点検口上部を手で持って手前にひっぱり出します。



※取付は、上記作業を逆転し行います。

■カーテンレールの取付・取外し方

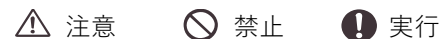
- ①カーテンレール取付金具の下部に固定されているビスを緩めます。
- ②カーテンレールを後方に移動し、上に持ち上げ、手前にひっぱり出します。



※取付は、上記作業を逆転し行います。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので必ずお守り下さい。
表示内容を無視して誤ったキッチンの使用をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表で区分し、説明しています。



以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

- ⚠ 組込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書に表示されている事項をお守りください。
(使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。)
- ⚡ カーテンレールにぶら下がったり、重いものをぶら下げたりしないでください。
カーテンレールは、カーテンを掛けることを想定しています。
(破損やケガをするおそれがあります。)
- ⚡ てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。
(排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。)
- ⚡ 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしないでください。
(水や湿気に反応して発生するガスがステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。
保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。)
- ⚡ 加熱機器の使用後やお出掛けの時は、スイッチが「切」になっていることを確かめてください。
(周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。)
- ⚠ 加熱機器の上や周りに燃えるものを絶対に置かないでください。
(スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。)
- ⚡ 加熱機器の使用時、使用後に機器周辺には直接手を触れないでください。
(やけどをするおそれがあります。)
- ⚡ 改造しないでください。
(思わぬ事故の原因になることがあります。)
- ⚡ 鍋や鉄板を使うときは、カウンターにはみ出さないでください。
(カウンターが過熱し、火災のおそれがあります。)
- ⚠ レンジフード、キャビネット、カウンターに頭をぶつけないようご注意ください。
(ケガをするおそれがあります。)
- ⚡ オープントースターなど、キャビネット内部で電気製品のご使用はおやめください。
(製品の故障や火災の原因になります。)

キッチン本体のお手入れ方法とご使用上の注意

■キャビネット

汚れた場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤を付けて汚れを落としてください。

次に水を含んだ布で汚れをふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

水などが付着した場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。キャビネットを傷める恐れがあります。

- ・付着した油汚れなどを取り除く際は、強くこすらないでください。キズがついたり、光沢が変化する恐れがあります。
- 表面に粘着力の強いテープ等を貼らないでください。面材がはがれる恐れがあります。
- 木目を選んだ場合、部位によって色や柄の出方が異なる場合があります。
- キャビネットは不燃材で仕上げられていません。キャビネット内に電子レンジやトースターなど高温になる加熱機器を置く場合は、各機器によって定められた放熱スペースを厳守してください。思わぬ事故・火災の原因になります。

■人工大理石カウンター

汚れた場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤を付けて汚れを落としてください。

次に水を含んだ布で汚れをふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

水などが付着した場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。水滴が乾燥すると水アカの原因となります。

- ・熱い油のに入った鍋などを直接カウンターに置かないでください。置く場合は、必ず鍋敷などをお使いください。ひび割れ・変色・変形の原因となります。
- 包丁などの硬く鋭利な物を当てたり、鍋や陶器などの重いものを落としたりすると、表面にキズが入ることがあります。
- お手入れにクレンザーを使用する場合、研磨剤が入っている為、一部だけ磨き過ぎますと光沢が変わることがあります。状況を見ながら磨いてください。
- 日光等の影響により、若干色が変わることがあります。

■ステンレスシンク

汚れた場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤を付けて汚れを落としてください。

次に水を含んだ布で汚れをふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

水などが付着した場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。水滴が乾燥すると水アカの原因となります。

- ・日常のお手入れで水アカが落ちない場合はクレンザーでシンク全体を磨いてください。一部だけ磨きすぎますと光沢が変わることがあります。
- ・熱い油のに入った鍋などを直接カウンターに置かないでください。置く場合は、必ず鍋敷などをお使いください。変色・変形の原因となります。
- 塩素系漂白剤やヌメリ取り等のアルカリ性洗剤や強酸性洗剤および有機溶剤はシンクを傷める原因となります。酸素系漂白剤をご使用ください。
- パイプ洗浄剤がシンクに付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- 市販の洗剤を使用される際は、使用上の注意を必ず守ってください。
- 固い物(食器や調理器具等)を引きずったり、砂や泥などがある状況で使用されるとキズなどの原因となります。
- カン詰め等を長時間置いたままにすると、もらいサビが発生する場合があります。発生した場合は、クレンザーで磨いてください。強く磨きすぎると、細かいキズがついたり光沢が変わることがあります。

■排水トラップ

ゴミカゴやフタ、ワンなどはこまめにお湯か中性洗剤で洗ってください。

シンクの排水がつまったり、流れにくくなった場合は、ワンを外して掃除してください。

それでも流れが悪い場合は、排水パイプ用の薬剤をご使用ください。

- 排水管のつまりや臭いなどを防止するため、定期的に洗浄をしてください。

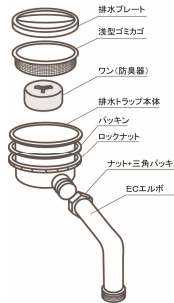
■水栓金具、レンジフード、ガスコンロ、IHクッキングヒーター

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。

■カーテンレール

汚れはきれいなやわらかい布でからぶきしてください。

- カーテン以外のものを取り付けしないでください。レールにつかまり荷重をかけないでください。故障や事故の原因になることがあります。
- 硬いものや尖ったものを当てたり、こすったりしないでください。塗装が剥がれたり、変形することがあります。



アフターサービス

1.保証について

下記保証書をご提示ください。故障した場合、記載内容により無料修理いたします。

キッチン保証書		
製造番号	製品本体に貼ってあるシールをご確認ください。	<p>正常なご使用状態で故障した場合、お引渡し日から本体は2年間、機器類は1年間無料で修理または部品送付をいたします。</p> <p>本書をご持参の上、お買い上げの販売店に依頼してください。但し、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けます。保証は日本国内において有効です。</p> <p>保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 取扱説明書によらずご使用になり、故障及び損傷した場合。 ● 取付・設置時の不注意または過失による故障及び損傷。 ● 取付・設置時において、組立設置説明書通りに取付を行わなかった場合による故障及び損傷。 ● 引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。 ● 不当な修理や改造による故障及び損傷。 ● 火災・天災・地震、その他の不可抗力による故障や損傷。 ● 建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。 ● 本来の用途以外での使用による故障や損傷。 ● 消耗部品(パッキン、電球等)の劣化に伴う故障及び損傷。 ● 凍結による故障及び損傷。 ● 汚れや油汚れ、水アカの付着による不具合。 ● 湯水の異物流入、水アカの面着に起因する不具合。 ● 井戸水・温泉水などの水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことによる不具合。 ● 商品を傷める薬品(塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等)の使用により発生した損傷。 ● 建築工事後、入居までの間に管理などの不備により生じた損傷。 ● 仕上げやキズ等で、お引渡し時にお申し出がなかったもの。 ● 保証書にご購入者様の情報、お引渡し日など必要事項の記入がない場合、あるいは字句が書きかえられたもの。 ● 保証書の提出が無い場合。 ● 加熱機器や水栓金具、レンジフード等個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。 <p>※本書は、再発行いたしませんので大切に保管ください。</p>
保証期間	対象:キッチン本体 期間:お引渡し日から 2年 (機器類 1年)	
お引渡し日	年 月 日	
お客様	お名前 ご住所 電話 ()	
販売店	店名 電話 ()	

見本

<ご販売店様へ>

・お引渡し日、貴店名、住所、電話番号をご記入の上、保証書をお客様へお渡しください。

2.廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

システムキッチンのホルムアルデヒド発散区分

1 製造企業名	株式会社イシカワ	
2 ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共にF☆☆☆☆	
3 表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による	
4 製造番号	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください	
5 ホルムアルデヒド発散材区分詳細	パーティクルボード	F☆☆☆☆
	MDF	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆